



修練

2月号



※ロゴは初志貫徹の花言葉をもつ「アオキ」のイメージ

1月24日(水) 1月例会・通常総会を割烹町北幸で行いました。例会の分間スピーチでは、今年度の決意表明をテーマに掲げ、40周年委員会委員長長谷川慧君、Oniyup委員長会委員長 天野忠君、事務局長 山田誠徳君の名から発表されました。2024年度最初の例会として、各委員長の意気込みが感じられるスピーチでした。

通常総会では2023年度の締めくくりとして、卒業生の犬井龍也先輩、小松原寛先輩より出席賜り、無事すべての議案が全会一致で承認されました。

2024年度は、40周年の記念すべき年となりますが、会員拡大をはじめとする当会の課題を解決していかなくてはなりません。三浦理事長を筆頭にメンバーが一丸となつて会を盛り上げたいけるよう努めてまいります。



1月13日(土) 賀詞交換会を奥次郎さくら亭で行いました。来賓の皆さまのほか、多くのOBの皆様にもご出席賜り賑やかな会となりました。

特別演出として三浦理事長より披露されました。この日のために練習を重ね、無事に成功することができました。

会の終盤では「若い我ら」の音楽に合わせて、出席者全員で数珠つなぎに肩を組み、行進しながら北区の明るい未来に足並みをそろえて活動していくことを誓い合いました。これまで歴史を紡いでこられた先輩のおかげにより、今日の北青年会議所があることを現役メンバーは実感したのか。



にいがた北青年会議所の未来を見据えるにあたり、2023年度は会員各々の個性を最大限に活かせる組織創りを念頭にスロージャンを掲げさせていただきました。

会員の少ない中、個々の実務が過多すぎる挑戦でしたが、一人ひとりに役割があり、経験を積める機会が多いことが当会の特徴であり、この経験から生まれた人間力こそ、にいがた北青年会議所の魅力であると思えます。これから先もJCでの経験をしっかりと社業でも活かしながら、地域に力となる人材を育成し、地域と子供たちの未来に反映されることを祈念いたします。2024年度も共に未来を描いて行きましょう。

